

穂と穀粒が紫色をした寒冷地向けもち性六条大麦

もちしずか

- ◆栽培適地は寒冷地の平坦部です。
- ◆成熟期はやや早く、硝子率は低いです。
- ◆穂発芽耐性に優れています。

育成のねらい

近年、もち性大麦は需要の高まりを受け栽培が広がっていますが、これまで東北北部に適する品種がありませんでした。そこで、耐雪性と穂発芽耐性を持ち合わせた「もちしずか」を育成しました。

栽培上の留意点

- ・ 縞萎縮病には強くないため常発地帯での栽培は避ける必要があります。
- ・ 積雪日数が80日以上地域では、融雪剤や雪害防除のための薬剤の使用が必要です。

栽培特性

- ・ 成熟期はやや早く「ファイバースノウ」並みの収量性があります。
- ・ 穂発芽耐性に優れています。

品種の活用面

- ・ 栽培適地は寒冷地の平坦部(根雪期間80日以内)です。
- ・ 紫色を生かした加工をすることにより他のもち性大麦との差別化ができます。

品種名 系統名	出穂期 月/日	成熟期 月/日	稈長 cm	穂長 cm	穂数 本/m ²	収量 kg/a	標準比	容積重 g	千粒重 g	外観品質
もちしずか	5/11	6/18	88	4.4	545	51.4	87	696	33.3	中上-中中
ミノリムギ	5/12	6/20	96	5.4	552	59.0	100	692	37.0	中中
シュンライ	5/10	6/18	86	4.8	403	44.2	75	680	40.4	中下
ファイバースノウ	5/11	6/19	96	5.0	500	52.8	89	698	38.8	中上-中中

障害・病害耐性

品種名	耐寒性	耐雪性	うどんこ病	縞萎縮病	赤かび病	穂発芽性
もちしずか	やや強	やや強-中	中	中	やや強	やや難
ミノリムギ	やや強	やや強	中-やや強	中-やや弱	やや弱	易
シュンライ	やや強	やや弱	中	やや弱-弱	中	-
ファイバースノウ	やや強	やや強	中	やや弱	やや弱	-



もちしずか ミノリムギ

品質特性

品種名	原麦蛋白 %	硝子率 %	搗精時間 分:秒	搗精歩留 %	砕粒率 %	搗精白度 %	アミロース 含量 %	β-グルカン 含量 %
もちしずか	9.7	2	12:33	55.1	0.5	42.6	5.6	5.7
ミノリムギ	9.3	42	11:04	55.0	0.7	45.4	29.3	4.2
シュンライ	10.3	48	11:20	55.0	1.9	45.5	-	-
ファイバースノウ	10.1	52	10:54	55.1	1.5	46.8	29.2	4.3



搗精歩留 87.5%



搗精歩留 84.2%



搗精歩留 78.8%



搗精歩留 73.5%



搗精歩留 63.0%

